

令和7年度沖縄県立芸術大学入学式
(知事祝辞)

ハイサイ グスーヨー チューウガナビラ

令和7年度沖縄県立芸術大学入学式にあたり、ウユエーヌ クトゥバ（お祝いを）
ウンヌキヤビラ（申し上げます）。

本日、晴れて入学される皆様、御入学誠にめでとうございます。また、御家族をはじめ関係者の皆様にも心からお喜び申し上げます。

沖縄県立芸術大学は、卓越した教育研究の拠点として、沖縄文化が造りあげてきた個性の美と人類普遍の美を追究し、その成果を広く社会に還元するとともに、豊かな人間性と芸術的な創造力及び応用力を備えた人材を育成することで、本県の文化芸術及び地域社会の発展に貢献してきました。

沖縄県立芸術大学のある古都首里は、琉球王国時代、政治・外交・文化の中心地として、アジア諸国との交易を通じ、国際色豊かな独自の芸術・文化を創造した由緒ある場所であります。

この首里にあって、琉球王国の象徴であり沖縄県民の誇りであった首里城が、火災により正殿を含む建物8棟を焼損しました。大きな衝撃と深い悲しみを与えた一方で、首里城に象徴される歴史や文化芸術の振興・発展の重要性が再認識される契機となりました。

沖縄県としましては、首里城の復元を通して伝統建築や美術工芸における技術の継承、人材の育成を図る取組の推進、首里城及びその周辺エリアにおいて、関係団体と連携し、組踊や空手、県内各地の伝統芸能の鑑賞など、琉球文化を体感できる機会の創出に取り組み、文化の継承・発展に繋げていきたいと考えております。

新入生の皆様には、このような歴史と伝統ある首里の地において、多くの学友とお互いに切磋琢磨し、励まし合いながら、豊かな感性や個性を磨き、沖縄の伝統文化の継承発展、新しい文化芸術の創造の担い手として、勉学に励まれることを期待しております。

結びに、入学生の皆様の前途が輝かしいものになるよう、祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

クリカラヌ 学生生活 チバティ クィミソーリヨー

令和7年4月2日
沖縄県知事 玉城 デニー